

様式第3号(第7条関係)

会 議 録

1 附属機関の会議の名称

水戸市酒門市民センター運営審議会

2 開催日時 平成29年6月28日(水) 10時00分から10時50分まで

3 開催場所 水戸市酒門市民センター ホール

4 出席した者の氏名

- (1) 委 員 吉富 富子 皆川 良子 大場 政義  
谷中 百合子 皆川 澄雄 美野田 康史
- (2) 執行機関 萩谷 慎一 前島 千香子

5 議題及び公開・非公開の別

- (1) 平成28年度市民センター利用状況について(公開)  
(2) 平成29年度運営方針及び重点目標について(公開)  
(3) 平成29年度事業計画について(公開)  
(4) その他(公開)

6 非公開の理由

7 傍聴人の数(公開した場合に限る。) 0 人

8 会議資料の名称

平成29年度第1回水戸市酒門市民センター運営審議会

9 発言の内容

執行機関 ただいまから「平成29年度第1回水戸市酒門市民センター運営審議会」を始めさせていただきます。

それでは\_\_\_\_会長より御挨拶をいただきたいと思います。よろしくお願ひします。

会 長 (挨拶)

執行機関 議題に入る前に本日の出欠状況ですが、委員数6名のところ全員の方に御出席いただいております。市民センター条例第12条第2項に規定されております委員の2分の1以上の出席という要件を満たしておりますことを御報告いたします。

それでは、議題に入りたいと思います。会議の議長につきましては、市民センター条例第12条第1項の規定に基づき、会長をお願いしたいと思います。よろしくをお願いします。

議長 それでは、議長を務めさせていただきます。皆様の御協力をお願いします。議題の（１）から（３）まで、事務局より一括説明願います。

執行機関 （１）から（３）まで資料に基づき説明する。

議長 ただいま事務局から説明がありましたが、何か御意見・御質問等があればお願いします。

\_\_\_委員 施設利用が減少している傾向にあるが、その現状と今後の対策等があれば伺いたい。

執行機関 平成19年をピークに減少し、更に平成23年の東日本大震災で落ち込み現在に至っている。先ほど説明しましたが、市民センターは地域コミュニティ活動や生涯学習活動の拠点施設であり、限られた施設のなかで生涯学習活動と地域コミュニティ活動に支障が出ない範囲での施設利用が望ましいと考えている。空き状況も踏まえてバランスの取れた施設利用を進めるとともにコミュニティルーム活用促進も進めていきたい。

\_\_\_委員 コミュニティルームの開設がとても良かった。会議等がいつでも使えるし、地区会や関係団体の書類等で書庫に整理できた。本当にありがたいと思っている。

\_\_\_委員 地域コミュニティの情報提供について、SNS・ホームページ等で発信してはいかがでしょうか。

執行機関 市民センター個別の対応は難しい状況です。今後、主管課である市民生活課や生涯学習課、更にみとの魅力発信課と協議していきたい。また、地域の主要事業は実行委員会組織で運営を行っているので、他の事例から地区会や実行委員会等で発信していくことも可能であると思います。

\_\_\_委員 町内会への促進はどのように取組んでいますか。

執行機関 現在、水戸市と住みよいまちづくり推進協議会で進めています。加入率もなかなか上がらない状況となっている。

議長 それでは、予定していた議題もすべて終了いたしましたので、これをもちまして議長の任を解かせていただきます。御協力ありがとうございました。

執行機関 会長，そして委員の皆様ありがとうございました。  
以上をもちまして「平成29年度第1回水戸市酒門市民センター運営審議会」  
を終了いたします。